



JPI催しのご案内

2012
7

公益社団法人日本包装技術協会

開催要領

会 場 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日 時 平成24年7月26日(木) [第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00
参加費 JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,150円(1部会、税込)

第1部 第70回包装情報研究会**13:15~15:00****【テーマ】森林認証制度について**

- ・森林認証制度の生い立ち ・世界の森林認証制度 ・森林認証制度の概要 ・森林認証の動向
- ・認証取得のメリット ・認証事例

【講 師】株式会社 アミタ環境認証研究所

【コーディネーター】凸版印刷(株) 生活環境事業本部 事業戦略本部 企画部 部長
(株)コーセー 商品デザイン部 設計課 主任専門職遠 藤 喜美枝 氏
林 正 樹 氏
直 井 正 宏 氏**第2部 第193回包装資材研究会****15:15~17:00****【テーマ】製紙の現状 ～紙のリサイクルや安全性について～**

食品用の容器包装として紙・板紙は古くから使用されており、古紙原料が配合された再生紙についても食品用途で使用する段ボール、白板紙等に広く使用されている。
古紙の再生利用は、廃棄物の減量、森林資源の維持、省資源など製紙原料の確保とあわせ循環型経済社会形成の推進に大きく寄与してきており、食品用途で使用する紙への利用も大きな割合

を占める。昨今、食の安全性への関心の高まりとともに、それに使用される容器包装紙についても安全性への関心が高まってきているところである。

本講演では、紙のリサイクルの現状と食品用途で使用される紙及び再生紙の安全性等について紹介する。

【講 師】王子製紙株式会社 白板紙・包装用紙事業本部 白板紙・包装用紙技術部 部長

【コーディネーター】(株)ロッテ 中央研究所 包装研究室 主査 包装管理士

(株)サッポロビール(株) 新価値開発部 パッケージング技術開発センター マネージャー 包装専士

三 富 克 視 氏
加 藤 宏 治 氏
柳 川 宏 児 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

7月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般			いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名			TEL	
所在地	(〒)		FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)		
	(e-mail)	@		第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)		
	(e-mail)	@		第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)		
	(e-mail)	@		第1部・第2部

7 月度の見学会はございません。

第50回全日本包装技術研究大会【東京大会】

～発表者募集のご案内～

(公社)日本包装技術協会では毎年1回、全国の会員を対象に包装技術の研鑽と交流を目的とした全日本包装技術研究大会を開催し関係各位より高い評価を頂いております。本大会は本年で50回目を迎え、会場を幕張メッセ国際会議場に移し、節目の大会として盛大に開催する予定です。貴社におかれましてはこの機会を有効にご利用頂たく、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

★★★★★ 発表者募集要領 ★★★★★

【発表内容】	1件あたり30分間(25分発表、5分質疑)
【募集件数】	75件 ※定員になり次第締め切ります
【申込期間】	平成24年8月31日(金)まで
【発表料金】	無料 ※記念品を贈呈します
【優秀選定】	発表者の中から、特に充実した発表をされた方を対象に優秀発表者を選定します

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 発表内容 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

包装又は包装資材に関する研究／新技術・新システム・新素材の紹介／廃棄・リサイクルの
容易性／包装の現場における改善・合理化の事例／省力・省資源・コスト低減の事例など

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 発表部会 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

①包装資材部 ②包装ラインシステム化部 ③食品包装部 ④生活者包装部
⑤医薬品包装部 ⑥化粧品包装部 ⑦輸送包装部 ⑧電気機器包装部
⑨環境包装部 ⑩パッケージデザイン部

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 全日本包装技術研究大会係 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

2012東京国際包装展

2012年10月2日(火)～5日(金)東京ビックサイト 東ホール全館

TOKYO PACK 2012

TOKYO INTERNATIONAL PACKAGING EXHIBITION 2012

<http://www.tokyo-pack.jp>

名 称	2012東京国際包装展 ―TOKYO PACK 2012―
会 期	2012年10月2日（火）～5日（金）の4日間 10：00～17：00
会 場	東京ビッグサイト（東京国際展示場）東ホール全館
主 催	公益社団法人日本包装技術協会（JPI）
目 的	包装資材、包装機械から包材加工機械、食品機械、関連機器類、環境対応機材、物流機器類に至り生産・包装・流通の技術振興をはかるとともに、商談や交流及び包装の最新情報発信の場として、国際的な視野に立った社会の発展に資することを目的とする。
後 援	経済産業省/外務省/国土交通省/農林水産省/環境省/防衛省/東京都/日本商工会議所/日本貿易振興機構/日本生産性本部/アジア生産性機構/世界包装機構/アジア包装連盟/日本包装機械工業会/日本マテリアル・ハンドリング（MH）協会/東京ビッグサイト
協 賛	包装関連約100団体
併催事業	包装力向上パビリオン

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 2012東京国際包装展事務局 TEL.03-3543-1189 e-mail.t-pack@jpi.or.jp

ばくにゅう

～展示会Webサイトを利用した最新コンテンツ～

「ぱくにゅう」とは

TOKYO PACK 2012（東京国際包装展2012）の公式Webサイトにて、包装関連のニュースリリースやインタビューなどを公開・発信するコンテンツです。サイトに訪れる方々に向け、貴社の新製品情報などを発信してみませんか？

貴社製品の広報に、是非“ぱくにゅう”をご活用下さい。

申込要領

【提供対象】	包装に関連するあらゆる企業の方々 *ベンダー様もユーザー様も含む
【提供内容】	新製品情報や最新の企業情報など *「新製品・新素材の情報」、「パッケージデザインを刷新」、「包装の形状を変更」、「さらに開けやすく」など、包装を切り口としたニュース内容をご提供頂きますようお願いいたします。 なおご提供内容によっては掲載出来ない場合もございます

[掲載期間] 第1期 (2013年3月)

[掲載料金] 無料

ご提供頂きたいデータ

①<<記事タイトル>>文字数：全角で45文字以内（Word及びExcelにて作成下さい）
②<<貴社名>>文字数：全角で32文字以内（Word及びExcelにて作成下さい）
③<<ニュース記事>>文字数：全角800文字以内（Word及びExcelにて作成下さい）
④<<URL（任意）>>リンクを希望される方はWebサイトのURLをご指示ください。（Word及びExcelにて作成下さい）
⑤<<画像データ>>1)1点のみ。画像データは上記とは別に、単独のファイルとして送付下さい。（JPEG・bmp・gifのいずれかにて送付下さい）
2)推奨サイズ480×360ピクセル（容量500KB）以下。縦横のサイズ比を0.75対1にてお願い致します。

ご提供方法

上記データを添付の上、《tokyopack-post@siza.jp》まで送付して下さい。
 その他ご不明な点はTOKYO PACK 2012（東京国際包装展2012）の公式Webサイト《<http://www.tokyo-pack.jp>》にてご確認ください。

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 2012東京国際包装展事務局 TEL.03-3543-1189 e-mail:t-pack@jpi.or.jp

【個人情報取扱いについて】

1. 個人情報(『(公社)日本包装技術協会 月例研究会』の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させて頂きます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報、法令に基づく開示などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆ お問い合わせ及び各種催しの申し込み先 ◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

公益社団法人日本包装技術協会 担当:小橋

TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970

●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>